



読書のすすめ

校長 前田 佐和子

3月を迎えました。修了式まであと18日。19日目は6年生の卒業式です。学年末の大切な3月の初めの全校朝会では、多読賞の表彰をいたします。

高井戸第二小では学年ごとの読書目標を設けています。(1年50冊、2年60冊、3年3,000ページ、4年4,000ページ5年5,000ページ、6年6,000ページ、久我山学級40冊)多読賞の表彰式は年に2回。10月と3月です。素敵な本との出会いを一人でも多くの子にとの願いを込めて、表彰をしています。

読書の楽しみといえば、なんと言っても、現実の世界とは異なる未知の世界を疑似体験できることです。言葉を道しるべに、時間も空間も立場も越えて自分だけの空想世界を体験することは、年齢を超えた楽しみです。夢中になって楽しんで、本の世界に浸ることで、素晴らしい出会いや感動があることでしょう。登場人物を通して自分を見つめ直すこともあるかもしれません。心の豊かさを測るテストはありませんが、読書が人の心を豊かにはぐくむことに異論のある人はそういないと思います。

また、いわゆる学力の高い子と本好きな子との相関関係は、高いといわれています。ある研究者によれば、一般的に小学生は1年間で平均3,000語ずつ語彙を増やしているそうですが、毎日25分間、自由読書することで1年間ではプラス1,000語程度の新

しい語彙が自然に習得できると試算されています。ただ本を読むだけで、無意識のうちにこれだけの語彙力がアップすることになります。

読書は子どもの語彙を増やし、豊かな表現力を培うことに繋がるといえるでしょう。

しかし、子どもを取り巻く環境に目を向けてみますと、テレビやビデオ、ゲームという瞬時に視覚に訴える大変魅力的な媒体があり、子どもだけでなく大人の中でも『読書ばなれ』や『ゲーム脳』の心配がいられています。

本校では子どもたちの感じる力・見つける力・考える力をたがやし、学力の基礎を確立させるために、読書活動の充実に向け、コロナ禍においても、保護者の皆様による学級文庫の選本や読み聞かせは継続してきました。ボランティアの皆様の活動に心よりお礼申し上げます。

各ご家庭でもぜひ、生活の中に家族で読書する時間を作っていただきたいと思います。ゲーム機を片付け、テレビのスイッチを消し、家族で本を読む。そんな時間を各ご家庭で作ってくださったら、高二の子どもたちの心を豊かにはぐくむ原動力になることでしょう。

保護者の皆様と手を携え、心豊かな本好きな子どもを育てていきたいと考えています。

3月の生活目標「次に使う人のことを考えて教室をきれいにしよう」

早いものでもう学年末。教室や靴箱、学年のスペースなど、この1年間お世話になった場所がたくさんあります。

先日の朝会で、校長先生から「働く」ことは、「端を楽にする」ことにつながるというお話がありました。生活指導主任として、「高二の子どもたちには、まわりの人のために自分の役割が果たせる人になってほしいな。」と思って聞いていました。自分たちが使った場所をきれいにすることで、次の学年が気持ちよく1年間をスタートすることができます。進級に向けて心構えを育む観点からも、学習用具や教室の整理整頓に取り組むよう指導してまいります。ご家庭でも、励ましの声掛けをお願いします。



朝の読み聞かせ

～読み聞かせボランティア「わかば」～

高二の子どもたちが大変楽しみにしている朝の読み聞かせは、保護者の読み聞かせボランティア「わかば」の皆さんによるものです。

今年度の読み聞かせは7回。読み聞かせの前に必ず勉強会を行ってくださっています。コロナ禍において、勉強会では換気とソーシャルディスタンスにとっても気を遣ってくださっていました。

ご指導いただきました対馬初音先生、ご協力いただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。

〈保護者会のお知らせ〉

3学期の保護者会は、換気を十分にしたいうえで各教室で行います。当日は、不織布マスクの着用をお願いします。また、体調が少しでもすぐれない場合は、出席を見合わせていただきますよう、よろしくをお願いします。

【日程】

3月 3日(木) 5年 6年

3月 8日(火) 3年 4年

3月10日(木) 1年 2年 久我山学級

【開始時刻と場所】

1～6年生…15:00(各学級)

久我山学級…13:50(久我山プレイルーム)

【内容】

- ・教育活動報告
- ・3学期の学習と生活と「あゆみ」について
- ・春休みの生活について、その他

3月3日 6年生を送る会

進級・卒業を目前にして、今まで学校の最高学年として頑張ってきた6年生に、在校生は感謝の気持ち、そして卒業を祝う気持ちを伝えます。6年生にとって、入学してからの6年間を在校生とともに振り返る機会ともなり、卒業に向けてまた一歩、進むのです。

以前は全学年が体育館に集まっていたのですが、昨年度同様、コロナウイルス感染症予防のため、換気を徹底しソーシャルディスタンスに配慮しての実施となりました。体育館には6年生と在校生を代表して5年生が向き合います。

プログラムに沿って、5年生代表委員が進行し、学年ごとに、5・6年生が待つ体育館に出し物を発表しに行きます。今年度も各学年が工夫を凝らし、限られた時間を大切に、心をこめて6年生に思いを伝える演目が、体育館の広いスペースで繰り広げられることでしょう。出番以外の在校生は自分の教室からオンラインで見つめています。下の写真は昨年度のものですが、例年、この行事の時には、体育館が温かい雰囲気に入れ、6年生が笑顔です。中学進学に向けて、最後の時を頑張る6年生に全校でエールを送ります。



第8回 学校運営協議会記録

1. 日 時 令和4年2月26日(土) 15時30分~16時45分

2. 場 所 校長室

3. 出席者 熊耳 前田 金澤 岡村 加藤 右寺 秦 舟橋
(事務局): 久野 野田(司会) 杉田(記録) 中村

4. 議題

(1) 会長あいさつ

- ・新型コロナに苦しめられて、2年が経とうとしている。その間、学校は子どもたちの健康を第一に考えた教育活動を進め、同時に区指定の研究校として今月10日に素晴らしい発表を行った。本当にお疲れさまでした。しかし、低年齢の子どもが感染しやすいステルスオミクロンが流行し始め、学校は更に多様な配慮が必要になっている。卒業式を控え、先生方の並々ならぬご労苦に心から感謝申し上げたい。

(2) 校長あいさつ

- ・修了式・卒業式まで1か月。コロナ禍だが、学年末のまとめをしっかりと、児童にとって有意義な時としたい。
- ・変化の激しい時代に、児童がたくましく生き抜く力を身につけられるように研究を行ってきた。発表の折に、各教員それぞれが研究の成果、そして今後どのように指導を進めていくかについて自分の言葉で語っていた。研究を自分のものにした証だと思った。これは児童に必ず還元されると考えている。

(3) 教育活動報告

①令和4年度教育課程届出(承認)

- ・杉並区教育ビジョン、研究発表の成果、教育調査の結果を鑑みて次年度の教育課程を考えた。
- (委員): 本校は総じて教育評価もよく、いい学校だとのイメージがある。教育課程の説明を伺ったが、高二小の特色はどのようなものだと捉えているのか。
- (学校): 本校は地域に根ざした公立の学校である。確かな学力と体力をつけ、当たり前前のことが当たり前前にできる学校、対話の力を基盤とし自分で考え、たくましく生き抜く力を身につけた児童を育成したい。
- (委員): 人間関係で悩んだ時の学校の対応に肯定率が低い。どのように改善するのか。
- (学校): 児童と教員との関わる機会を大切にして、その接点の重要性の意識を高めていく。
- (委員): ICTの活用を謳っているが、児童一人ひとりを見守るアナログ的視点も忘れないでほしい。
- (学校): 大事な視点だと認識している。児童を丁寧に見守る意識を一層高めていく。

②令和4年度学校行事

- ・運動会が西宮中との調整で日曜日に、展覧会、たてわりロング集会など実施時期が変わる。
- (委員): 保護者会で在校学年への説明はあるが、新入生保護者への説明はどうするのか。
- (学校): たてわりロング集会など分かりにくい行事を含め、入学後に説明する機会がある。

③扇づくり

- ・5年生が支援本部の支援を受け、2年ぶりに伝統工業を学ぶ本校独自の「扇づくり」が実施できた。扇を作るだけでなく、講師が扇づくり職人になった理由等も学び、大きな成果があった。

④キャリア教育

- ・6年生が自分の関心ある職業について、保護者講師のブースに行ってお話を聞いた。12に分割された少人数で、慣れるに従い講師も児童も緊張感が取れ、有意義な時間になった。

⑤その他

- (委員): 「主体的・協働的な学びを通して、思いや考えを深める児童の育成」という今回の素晴らしい研究発表の成果を、発表で終わらせず年度を重ねて更に充実した高二小の教育活動にしてほしい。
- (学校): 大事なこととして十分に理解している。

～3月の行事予定～

日	曜	行事等	授業時数						校庭開放
			①	②	③	④	⑤	⑥	
1	火	安全指導 委員会(3月)	5	5	5	5	6	6	
2	水		4	5	5	5	6	6	B
3	木	6年生を送る会1.2h 保護者会⑤⑥	5	6	6	6	5	5	
4	金	読み聞かせ①②④⑥ SC	5	5	5	6	6	6	
5	土								
6	日								C
7	月		5	5	5	6	6	6	
8	火	保護者会③④	5	5	5	5	6	6	
9	水	5時間授業	4	5	5	5	5	5	B
10	木	卒業・進級を祝う会(久) 保護者会①②(久)	5	5	6	6	6	6	
11	金	SC	5	5	5	6	6	6	
12	土	土曜授業(公開)	3	3	3	3	3	3	
13	日								C
14	月	クラブ活動(10・最終)	5	5	5	6	6	6	
15	火	卒業記念給食⑤	5	5	6	6	6	6	
16	水		4	5	5	5	6	6	
17	木		5	6	6	6	6	6	
18	金	SC	5	5	5	6	6	6	
19	土								
20	日								
21	月	春分の日							
22	火		5	5	5	6	6	6	
23	水	給食終 4時間授業 卒業式準備⑤	4	4	4	4	5	4	B
24	木	修了式 卒業式予行⑤⑥ 特別時程	2	2	2	2	4	4	
25	金	第121回卒業式⑤⑥						2	
26	土								
27	日								C
28	月	春季休業日始							D
29	火								D
30	水								D
31	木								D

○の数字は学年、(久)は久我山学級を表します。
SC・・・スクールカウンセラー来校日です。
水曜日は原則、毎週特別時程です。
PTA・地域行事等は斜体で表します。

校庭開放について

水曜特別時程4時間・・・13:30～17:00 (A)
水曜特別時程6時間・・・14:40～17:00 (B)
日曜日・祝日・・・13:00～17:00 (C)
長期休業中・・・9:00～13:00 (D)

～4月の行事予定～

日	曜	行事等	授業時数						校庭開放
			①	②	③	④	⑤	⑥	
1	金								D
2	土								D
3	日								D
4	月								D
5	火	春季休業終 6年生登校 入学式前日準備⑤							
6	水	始業式 入学式①	2	1	1	1	1	2	A
7	木	給食始②～⑥	3	4	4	4	4	4	
8	金		3	4	4	4	4	4	

※来年度の学校行事予定は変更する必要がある為、詳しくは月ごとの学校だよりをご参照ください。

令和3年度 卒業式について

令和3年度の卒業式については、「杉並区立学校感染症対策と学校運営に関するガイドライン」に基づき、感染症防止策を十分に講じた上で、下記のとおり実施いたします。

記

日時：3月25日(金)10時から11時30分

場所：本校 体育館

参列者について

- ・来賓招待は、なしとします。(学校運営協議会の委員のみ参列)
- ・保護者は各家庭1～2名以内とします。
- ・在校生(5年生)の参加は、なしとします。

以上のとおり、昨年度同様新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を行った卒業式となります。大きな希望をもって巣立っていく卒業生の門出を、心をこめてお祝いしたいと思います。保護者の皆様方には、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお祈りいたします。

令和3年度 始業式について 4月6日(水)

登校時刻

新3・5年生 … 8時10分(新クラス名簿配布)
新2・4・6年生 … 8時15分

集合場所等については学年便り3月号をご参照ください。

春休みの生活について

一年間の学校生活を修了した喜びから、気持ちやや緩んでしまうことがあります。新年度への準備期間でもあるので、安全で規則正しい生活を過ごすようご家庭でもご配慮ください。

「3がつのこんだて」の日付の訂正とお詫び

3月の献立表(両面のうち、平仮名の方)の3週目の日付が、1日ずつずれておりました。正しくは、反対の面の献立表(漢字の方)をご覧ください。申し訳ありませんでした。